あさがおぐみだより

H29．9　発行

暑かった夏も終わりに近づいてきました。夕方にはセミの声からスズムシの鳴き声に変わり、秋の訪れを感じます。毎日のように楽しんだプールも先日は「プールじまい」をして、少し寂しそうな子どもたちです。これからは夏の疲れの出やすい時季です。体調を崩さないように気をつけて過ごしたいと思います。

「プール楽しかったね」

賑やかな声が聞こえたプール遊びでは浮き輪で繋がって「電車ごっこ」をしたり、ビート板で力強くバタ足で泳いだり、手作りの船や魚を浮かべたりして遊びました。この夏に保育者の手がなくても泳げるようになった子もいます。また、水着の着脱に苦戦していた子もほとんど一人で行えるようになり、夏の間で様々な面での成長を感じています。毎日のプール準備ありがとうございました。

「幼児合同保育」

８月の夏期合同保育では、さくら組・ひまわり組と一緒に色水遊びやプール遊び、歌やダンスも楽しみました。また、ひまわり組のお兄さんが作るラQを見て複雑な部分に挑戦したり、お姉さんと一緒に塗り絵を楽しんだり、さくら組さんに優しく接する姿も見られました。10月には運動会があります。今後も運動会の異年齢競技をはじめ、いろいろな場面や行事で交流を深めていきたいと思います。

「忍者になって」

先日、忍者の絵本を読み聞かせるとすぐに興味を持って、みんなで折り紙の手裏剣を作りました。「忍者の歩き方はこうだよ」と、両手を組み合わせて「忍法忍びの術」とつま先で歩いたり、マットの上では自ら考えた「忍法〇〇の術」と全身を使って表現してくれたり、高い所にある手裏剣を、ジャンプしてタッチして、忍者になりきり楽しんでいます。これからも、かっこいい忍者を目指して楽しみたいと思います。